

広報 かわかみ

発行

川上校区自治協議会

〒861-5521

熊本市北区鹿子木町53-1

TEL 096-245-3555

祝 「川上小学校 創立150周年記念式典」

令和6年10月19日



【参加者で集まって記念撮影】



【卒業生の画家 松永健志さんと児童代表】



【実行委員長 杉本祐樹 PTA 会長】



【古家慎也校長】



【松永さんが描かれた記念誌表紙絵】



【学校代表の5・6年生と音楽部】



【北部中学校吹奏楽部】

協賛のお礼

寒冷の候、皆様におかれましては、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

さて、この度の川上小学校創立150周年記念事業に際し、多大なご協賛、ご協力を賜り、誠にありがとうございます。ご協力いただきました方々の名簿などにつきましては記念誌にて掲載させていただきます。

記念式典のご報告

令和6年10月19日北部体育館にて、多くのご来賓をはじめ地域の皆様にご出席いただき、川上小学校創立150周年記念式典を開催いたしました。（参加人数 約500名）

熊本市長 大西一史様（代読 副市長 深水政彦様）のご祝辞をはじめ川上小卒業生で現在画家として活躍される松永様のインタビューで華を添えていただきました。活躍する先輩の話に子どもたちは興味をもって聞いていました。

そして、北部中学校による吹奏楽演奏。サプライズで川上小学校歌も演奏していただきとても盛り上がりしました。

小学5年生・6年生・音楽部により「がんばれ川上っ子」の発表、合唱「ふるさと」など、参加された方からも「懐かしい」とお言葉をいただきました。式典の様子は記念誌に掲載いたしますので、楽しみにしてください。

創立150周年記念事業実行委員長

杉本 祐樹



第15回「大どんぐり」は令和6年1月に開催されました。天空に向かって真つすぐ立ち上る炎と煙は1年の安泰を約束してくれているようでした。美味しいぜんざいが少し売れ残り、餅や芋等を焼く人の姿が少なかったのは残念です。

第16回 「川上校区大どんぐり」
日時 令和7年1月13日(月・祝)
(午前10時点火)
場所 川上小学校運動場



第17回「大どんぐり」は表記の日時・場所で開催予定です。お餅やお芋、ご家庭のお飾り、古いお札、書き初めなどを持ってご来場ください。年始の挨拶を兼ねて気軽に越えたいとき、様々な地域団体や、子どもからお年寄りまで、世代の異なる地域の方々の出合いの場になれば幸いです。

まちづくり
委員会

第26回川上校区ふれあい夏祭り



今年の夏は暑い日が続きました。そんな猛暑の中、開会式を午後7時に遅らせたり、ミストシャワーを設置するなど、熱中症対策を工夫して開催されました。

当日は幾分過ごし易い夜に恵まれましたが、自治会長さんはじめ400人近い地域の方々が準備からバザー、後片付けまで汗だくで奮闘されました。

「体験コーナー」や「子ども遊びコーナー」では子どもたちの元気な声が、暑さを少しは吹き飛ばしてくれたかもしれません。

オープニングは川上小学校音楽部の美しい歌声、北部中央保育園・ぞう組の元気いっぱいのお遊戯でした。くまモンが登場、北部公民館ジュニアダンス、ダンスサークルBAAMのダンスに続いて、久



しぶりに女性消防団の太鼓が勇壮な響きと共に華やかさを添えてくれました。

本番のステージは、城北高野ダンスクラブの踊りで大いに盛り上がりしました。

お楽しみ抽選会で喜んだり、がっかりした後は、地域の人達によって打ち上げられた花火が夜空を彩ってくれました。

今、コミュニティ・ケアの時代を迎えつつあります。出会いと仲間づくりの場として、「夏祭り」や「どんぐり」は川上の大きな財産です。ぜひ来年も素晴らしい「夏祭り」でお会いしましょう。

第32回 ふれあいフェスタinほくぶ

自治会連合会 会長 坂本学

10月24・26日に川上、西里、北部東の交流と更なる発展を目的に第32回ふれあいフェスタin北部が開催されました。



24日には明徳グラウンドにてグラウンドゴルフ大会が273人の参加を得て行われました。また、26日には北中体育館にてビーチボールバレー大会が10チーム69名の参加で行われ各成績は下記の通りです。

では、午前の部は「青少年大会」が行われ熊本県警の音楽隊の演奏を挟んで午後の部では「情熱ライブステージ」が行われ大いに盛り上がりしました。

ほかの会場でも健康フェア、eスポーツ、小、中学校の作品展も開催され、また、駐車場においては、バザーも出店されました。



最後には抽選会もあり大いに盛り上がりしました。多くの方にご来場いただきありがとうございました。

最後に実行委員会の皆様、協賛いただいた病院、会社、協会の方々大変お世話になりました。

表彰者は次の通りです

グラウンドゴルフ大会の部

男子の部 1位 (田畑)

2位 (柚木)

3位 (鶴の原)

1位 (鶴の原)

2位 (鶴の原)

3位 (鶴の原)

鶴亀賞

男子 (97歳) (馬出)

女子 (99歳) (小糸山)

ビーチボールバレー大会の部

男子の部 1位 梶尾

2位 南陽台

3位 尾当

1位 西梶尾B

2位 西梶尾A

3位 柚木

情熱ライブステージの部

学生部門

情熱大賞【肥後真狗舞々九州がっ祭】

優秀賞【フレンズパトスタジオ】

大人部門

情熱大賞【中山】(ハローニカ)

優秀賞【舞気功 花架拳】

自治会連合会便り

自治会連合会 会長 坂本学

8月10日に行われた川上校区夏祭りにおいて各自治会長さんには自治会の取りまとめや、バザーの準備、販売、寄付金集め等大変お世話になりました。おかげで大変盛況でした。



また日ごろの地域の取りまとめ等大変ですがお世話になります。その慰労を兼ねて9月6、7日視察研修旅行を行いました。行先は今年、千円札の肖像画で話題になった小国町の北里柴三郎記念館と鍋ヶ滝、龍門の滝を見学し天ヶ瀬温泉で1泊しました。

夜は川上校区のことや各自治会のことなどを話し合いながら酒を飲みかわしました。翌日は星野村の鹿里棚田や、八女の伝統工芸館に展示してある伝統産業の和紙づくり、灯籠、仏壇等を見学いたしました。

視察研修を通して自治会長同士の親睦を深めるとともに情報交換ができて大変有意義な研修となりました。

今後とも川上校区の自治会運営にがんばってまいりたいと思いますのでご協力のほどよろしく願います。

北部中学校便り

大成功！北部文化の日

10月18日（金）に「北部文化の日」という一大イベントが行われました。「創造の祭典」の一つに舞い上がれ」というテーマのもと、午前中は、Mediasフォーラム、総合的な学習の時間の発表、特技発表、部活動発表が行われました。午後は、合唱コンクールを行いました。また、体育館の2階の武道場には、美術の作品や、調べ学習のレポートなどが展示され、テーマの通り「創造の祭典」と呼ぶにふさわしい、それぞれの個性が光り輝くイベントとなりました。

特に合唱コンクールは、とても盛り上がりました。合唱は縦割り（それぞれの学年から一クラスずつで団を構成。一つの団は約110人。）で行われました。どの団も3年生が指揮者や伴奏者を中心にリーダーシップを発揮し、下級生は先輩の背中を見ながら、一生懸命歌声を響かせていました。金賞、銀賞と順位はつきましたが、審査員の先生が、頭を抱えるほど、どの団もすばらしい合唱でした。

生徒のみなさんには「北部文化の日」で学んだことを、これからの学校生活に生かし、さらに成長していつてほしいと思います。



後半戦 スタート!!

北部文化の日が終わると、北部中学校の教育活動は、1年間のちやうど折り返し地点になります。まず、大きく変わるのが生徒会役員です。前期は3年生が中心となつて、学校をリードしてくれました。後期は選挙で選ばれた生徒会長、副会長、書記など、2年生を中心に生徒会活動を進めていくこととなります。先日行われた生徒会役員退任式・認証式では、旧役員が1年間の振り返りを、新役員がこれからの意気込みを全校生徒の前で堂々と発表しました。北部中学校のバトンが先輩から後輩へと手渡されたように感じました。

総合的な学習の時間では、北部SDGsと銘打って、縦割りで探究的な学習を行っていきます。探究の過程で現地調査をしたり、企業や店舗にインタビューを行ったりしながら学習を進めていきます。地域に支えながらの学習になると思いますので、ご理解とご協力をよろしく願います。生徒がどのように取り組み、学習を深めていくのか、今から楽しみです。

他にも前期と後期で掃除場所も変わります。これも、縦割りで3年生を中心にまとり、心を込めて掃除をします。こう考えてみると、北部中学校は本当に縦割りの活動が多いと思います。3年生は立派な模範となり、下級生はしっかりとついていてほしいと思います。



熊本市学校環境緑化コンクール

10月3日（木）に熊本市学校環境緑化コンクール現地審査がありました。結果はなんと、2年連続のグランプリ（熊本市賞）でした。

北部中学校では「人が環境を作り、環境が人を育てる」の理念の基に、学校全体で緑化活動に取り組んでいます。熊本市のコンクールでこれまでの本校の活動が評価され、熊本県から推薦（熊本県から1校）を受け、今年度は全国緑化コンクールにも参加しています。

体育館前の『彩りスペース』、プレハブ北の『潤いスペース』、グラウンド東の『北中ファーム』、校地北西の『わくわく学級花壇』など、北部中学校はたくさんの緑に囲まれています。特に『わくわく学級花壇』では、各クラスの緑化委員と希望者の生徒が、草花の選定、植栽、水やりを、朝・昼休み・放課後の時間を使って、心を込めて行ってきました。現地審査当日は、緑化委員が本校の取り組みを審査員の先生方に、プレゼンを行いました。また、1年C部のフラワーアレンジメントや、美術部の緑化啓発パネルの作成も、高い評価を受けました。

これからも、緑化活動を精一杯行っていきます。ご来校の際は、是非『わくわく花壇』に足を運んでいただき、花々をご鑑賞くださいますよう、よろしくお願いいたします。



川上小学校便り

川上小学校 教頭 日置 昭彦

川上小学校は、十月十九日（土）、午前本校体育館で「創立百五十周年記念音楽会」を実施し、午後は北部体育館での「創立百五十周年記念式典」に五・六年生・音楽部・職員が参加しました。音楽会では、それぞれの学年の発表を見せ合い、保護者の皆様にも、学年ごとの入れ替え制で、鑑賞していただくことができました。

全校児童による合唱「ビリーブ」の後、トップバッターは1年生でした。1年生は、小学校に入ってから初めての校内音楽会で、音楽劇「ふくろうのそめものやさん」を発表しました。鳥のお面と、カラフルな羽がいつぱいついた衣裳を身に付け、役になりきって発表しました。口を大きく開けて歌い、ダンスはリズムにのって踊りました。セリ／＼も、よく聞こえるように大きな声で言いました。1年生の一生懸命に頑張る姿が、観ている人たちの気持ちを楽しませてくれました。



2年生は、音楽物語「川上つ子2年生わくわく探検隊」と題して、生活科で町探検をした様子を発表しました。様々な場所を探検することを通して、たくさん発見した「川上の宝」を、台詞や「村

祭り」の歌や群読「勇気100%」の歌やダンス「アイアイ」の合奏などで生き生きと表現し、会場を大いに盛り立ててくれました。2年目なので、大勢の前での発表に臆することなく、精一杯楽しそうに頑張ることができました。

3年生は、音楽劇「エルマーの冒険」を発表しました。動物島へ冒険に行くエルマーになりきって、緊張感のある場面や危機を乗り越えていく場面などをセリフや歌、リコーダー等で表現しました。今年から学習を始めたリコーダーは、三部合奏で、さらに吹き始めるタイミングが異なるという難しいことに挑戦し、何度も練習をしました。本番では、3年生が心を一つにして、エルマーになりきった元気いっぱいの歌声と演奏を披露することができました。



4年生は、合唱「小さな勇気」、合奏「八木節」の発表でした。合唱では、歌に想いを乗せ、大切なこと、大切なものを、大切な人を守る勇気や人とのつながりを伝えてくれました。聞いてくれた人の心に、人を大事にする気持ちを少しでも広げられたのではないかと思います。合奏も、テンポの速さに加え、音の強弱や力強い掛け声などを意識し、パワフルさ溢れる学年の演奏を披露しました。

5年生は、合唱「明日へつなぐもの」、合奏「ア

Whole New World」を発表しました。高学年になり、6年生と共に学校をリードする立場となつて迎えた創立百五十周年の節目。次は最上級生としてバトンを受け継ぎ、新しい時代に進んでいくという気持ちを乗せて発表しました。美しい二部合唱や、指揮と息のあった合奏など、練習の成果を十分に発揮して心を一つにすることができました。



最後を飾ったのは6年生で、合唱「いのちの歌」、運動会で表現した思い出の曲「彼こそが海賊／＼パイレーツオブカリビアンより」の合奏をしました。合唱、合奏とも、これまで自分たちの成長を支えてくださったすべての方々に感謝の気持ちをこめて思いを伝えようとする姿は、観ていた方に感動を届けました。続けて、創立百五十周年記念として、5・6年生合同で「ふるさと」を合唱しました。ふるさと川上に思いをよせ、心を込めて発表しました。

また、6年生の代表と音楽部は、この「ふるさと」を翌週十月二十六日の【ふれあいフェスタinほくふ】でも披露しました。今年も、音楽があふれる学校の姿を取り戻し、子どもたちにも素敵な思い出が加わりました。学校評議員様、保護者様、見守ってくださった地域の皆様、全ての方に感謝申し上げます。



令和六年十一月から自転車の法律が改正されました。自転車運転中の「ながらスマホ」の罰則が強化し、「酒気帯び運転」の罰則が新設されました。その背景には近年、交通事故

一、法律の厳罰化の背景

交通安全協会

自転車の法律が改正

ながら運転＆飲酒運転の厳罰化

道交法改正による自転車利用中の罰則の変化

	改正前	改正後(11月1日～)
携帯電話使用	5万円以下の罰金	(交通の危険) 1年以下の懲役または30万円以下の罰金 (保持) 6月以下の懲役または10万円以下の罰金
酒気帯び運転	罰則なし	運転者、車両: 3年以下の懲役または提供額: 50万円以下の罰金 同乗者、酒類: 2年以下の懲役または提供額: 30万円以下の罰金

今回の改正においてはより厳しい罰則が盛り込まれています。左記の表を見ていただくとわかる通り実刑が適用されました。年々自転車も性能が良くなりスピードが出るようになり、自動車と同様の危険な乗り物になりうるからです。また、自転車の飲酒運転においても、自動車と同様の「ほう助罪」が適用されます。酒を提供した側も罰則の対象になります。

二、法律改正の内容

に占める自転車による事故の比率が高まってきているためです。左記の表を見ていただくとわかる通り3割近くになっています。自転車の危険行為によって事故の相手方を死亡させてしまうことがあります。もう一度、自転車の運転に関するルールを確認して安全に自転車を利用しましょう。

三、まとめ

自転車運転中の携帯電話使用等による事故の増加。自転車の酒気帯び運転の事故が、死亡、重傷事故となるケースが高い。このことを踏まえ、交通事故を防止するのがこの法律改正の狙いなのです。目的は、自転車の事故から運転者の命を守ることです。

次の「自転車の安全利用五原則」を見て事故のない社会を作って行きましょう。

- ① 自転車は車道が原則
- ② 交差点の信号と一時停止の遵守
- ③ 夜間のライト点灯
- ④ 飲酒運転の禁止
- ⑤ ヘルメット着用



交通指導員募集!

現在、指導員は5名で活動しております。(定員は6名) 主な活動は、朝の登校時の子供たちの安全を守ること。月に3回(1・10・30日)通学路での安全指導を行っています。年に2、3回、市の要請でイベントでの交通指導があります。関心のある方、協力いただける方はお住いの自治会長さんか、校区の交通安全協会に御連絡ください。

社会福祉協議会

社会福祉協議会

会長 井手美臣

第23回川上校区主催の敬老会が、今年も9月16日に開催されました。9月と言えども残暑が厳しい事が予想されましたので出席者の体調を考慮し、今年も植木文化センター大ホールでの開催となりました。

現在、川上校区には1万人の人々が暮らしておられますが、その内80歳以上の方々が、約800人ほど暮らしておられます。

今回は、その80歳以上の対象者の中から170名の方々と、そのご家族、ご来賓、関係者合わせて、約250名の方が出席されました。

当日は、特別記念品贈呈を皮切りに、北区の吉住区長様はじめ、ご来賓の方々のご挨拶、ご紹介などの式典の後、イベントを開催。城北高野ダンスクラブの踊り、西村直子さんの歌謡ショーなどで会場は、大変盛り上がりしました。ご出演の皆様方、本当にありがとうございました。川上校区敬老会は、ご出席対象者のご長寿を心よりお祝いし、末永くご健康を

「人生100年時代を元気に！」



願い、そしてこの川上校区の発展にご尽力を頂きましたご功績に、改めて感謝申し上げます。

対象者の皆様には、これからもいつまでも健やかで、楽しい毎日をお過ごし頂けますようお願いいたします。そして今後とも、末永くご指導頂きますよう、よろしくお願いを致します。

今回も、ホールでの開催という事もあり、家族同伴でご出席された方々もいらつしやいましたので、より楽しんで頂けたかと思えます。

来年は、9月15日(敬老の日)に、開催予定です。より多くの対象者のご出席をお待ち申し上げます。



香典返しのご寄付のお願い

皆様からのご寄付の浄財は、川上校区の敬老会、赤飯配布、介護者慰労金、高齢者グラウンドゴルフ大会など、住み良い福祉の町づくりのために有効に活用させていただきます。

福祉活動充実のため、校区社会福祉協議会へご寄付いただければ幸いに存じます。

なお、香典返しのご寄付は、左記にお願いいたしますようお願い申し上げます。

川上地域コミュニティセンター(川上コミセン)
(北部中学校正門前) ☎245-3355

記

ご芳情に感謝申し上げます

このたび、次の方々から多額の香典返しのご寄付をいただきました。ご芳情に對しまして深く感謝申し上げます。

なお、今回は令和6年7月から令和6年10月までに「ご寄付いただいた方々」となっております。

年 月	寄付者名	住 所	故人名
6年7月	様	四方寄町	様
6年10月	様	四方寄町	様

自治会・地域公民館 活動紹介

第12町内（鹿子木団地）

自治会長 福井 誠

第12町内は、市営鹿子木団地の全9棟で成る団地内の自治区です。

川上地域コミュニティセンターをはじめ、北部中学校、川上小学校、北部まちづくりセンターなどの施設が近隣にあり、利便性の良い地域に位置しています。



世帯数は約110世帯で、高齢者や母子家庭が多く含まれていますが、年に4回実施している一斉清掃活動に沢山の方が積極的に参加しています。

団地の中心部に集会所があり、現在のところは団地役員会などで



使用していますが、今後ふれあいサロンのような目的で、利用頻度を上げることを、検討しています。

ところで、地域社会に貢献できる機会の一つに毎年恒例の夏まつりがあります。

ここ10年以上、第12町内はアイスキャンディーコーナーを担当して、大勢の方たちに清涼感をお届けすることができました。

ほぼ毎回、売り切れ御免の喜びを味わっています。

市営団地ですので、入居者、退去者の入れ替わりが多く、横の繋がりを構築する上でハンディーがありますが、できるだけ

お互いにコミュニケーションを図りながら、住みやすく安心して暮らせる環境作りを目指していきたいと思っています。

編集後記

2024年は、殆どの校区の行事、各町内の行事、学校の行事などが開催され、其れ其れが盛況のうちに終わりました。これは全ての行事の運営に携わって来られた多くの方々のご協力によるものです。皆さんの地域に対する熱い思いが、行事を通して絆を深め、校区の発展に繋がっていくものと思います。

現在は、多様性、価値観の変化など社会基盤の変化が叫ばれる時代となりましたが、明るく健やかな生活を営むには、地域の力が必要不可欠です。

多くの行事を開催する中で、（共助）や（共感）の精神が生まれその精神が地域の未来を開いていきます。新しい

年も、多くの行事が開催される事と思いますが「広報かわかみ」を通して出来るだけ皆さんのお役に立てる情報を発信していきます。

各団体をはじめ皆様の今回の掲載のご協力に感謝いたしますとともに今後のご協力を宜しくお願い致します。

社会福祉協議会

会長 井手美臣

人口・世帯数の推移（令和6年11月1日現在）

	世帯数	人口
熊本市	362,761	731,313
川上校区	4,595	9,939
令和5年11月1日との比較	+ 5	- 126